

# 大野っ子



大野小学校だより  
2020年 2月25日  
文責：校長 矢倉 信正

## 平和を願う日～平和を創る自分に～

本校では、年間4回の「平和を願う日」を設定し、平和集会和平和授業を行っています。日常的に平和については学習していますが、この4回については、平和集会をもち、学習のねらいを明確にして、全校で取り組んでいます。

2月10日（月）に、今年度4回目の平和集会を実施しました。集会の中で、子どもたちに質問を試みました。

Q：世界は平和だと思いますか？

- ・平和だと思う。
- ・戦争している所もあるので平和とは言えない。

Q：大野小学校は平和だと思いますか？

- ・みんななかよく遊んでいるので、平和だと思う。
- ・人に迷惑をかけることがあるので平和とは言えない。

Q：平和はどこにあると思いますか？

- ・自分の中

子どもたちは、自分なりの考えを発表してくれました（言葉は少し変えている部分もあります）。修学旅行で、長崎の原爆体験者の方から「平和を創るのは人間。平和を壊すのも人間。平和について学習し続けてほしい。」という想いを聞いたことがあります。子どもたちに、「平和を創るのは自分。平和を壊すのも自分。平和を創る自分になりたいですね。」と伝えました。3年生がスライドを見せながら、「ちいちゃんのかげおくり」を朗読してくれました。



## 「ボランティアに感謝する会」

2月17日（月）、1年間様々な学習のサポーターとして協力してくださった地域のボランティアの方々に感謝する会を行いました。スキルタイム、放課後TRY、読み語り、消防団学習、認知症サポーター養成講座、稲作体験、大野祭り唄の指導、音楽鑑賞会、水墨画教室、神楽ワークショップ等。中学校も合わせると年間のべ400人を超える方々にご協力をいただいています。子どもたちは、学習や活動を楽しみにしていますし、とても貴重な体験・学習をしています。

代表の子どもたちが、ボランティアの方々に感謝の気持ちを込めたメッセージを渡しました。ボランティアの森さんからは、「子どもたちに会うことで自分たちが元気をもらっている。」という言葉いただきました。この他にも、交通指導やあいさつ運動等、多くの地域の方々に見守られながら、子どもたちは成長しています。

今後も「地域に開かれた学校」「地域とともにある学校」をめざしていきたいと思います。あと1か月あまりありますが、ご支援・ご協力ありがとうございました。



暖かな陽ざしの中で、子どもたちは元気に遊んでいます！  
なわとびの練習もがんばっています！

